



「お住まいの塗り替えにお役に立つ情報を毎月発信しています！」

ニュースレター

おまかせください！！

2016. 第 94 号



いつもお読みいただきありがとうございます。三商事(さんしょうじ)の上神谷(かみかべや)です。

今年の梅雨は降ってほしくない九州などに大雨が降って、降ってほしい北関東のダムのあたりには降らなくて・・・バランスが悪いというか、うまくいかないというか・・・ですね。

今まで雨が多い今年だな・・・という印象を現場の進行具合からみていて、なんとなく感じていたのですが、意外に降っていないんですね・・・。

ダムの干上がっている具合をニュースなどで見ますと、すごいな・・・と。そこだけに降ってないのでしょうか？ぜひ、そういった意味ではたくさん降ってほしいです・・・。

話は変わりますが、今、治療のために鍼の医者に通っています。インターネットで

さがしてみたところ、ぼくの病気に効くということでしたので、週1回のペースで三軒茶屋まで通っています。

通い始めて3カ月くらいになりますが、身体の方もおかげさまで調子よくなっています。今は本当に落ち着いていて、嬉しいです。

ただ油断は禁物・・・な病気なので・・・いろいろと気をつけています。でも、元気は元気ですよ！

東急世田谷線の三軒茶屋という駅まで行っています。



こちらの敷地には不思議なのですが、このように表札のような？名前が彫られているんですね。絵のもの



のもあります。

駅から治療院へ向かう「茶沢通り」という商店街には、いろいろなお店があります。こういう景色って府中にはあまりないような気がします。

先日、テレビ番組でこのお店を紹介していました。お肉料理を食べさせてくれるお店です。

この看板は「うにをお肉で巻いた料理」ですが、テレビではレポーターの方がこれを召し上がっていました。1個500円！高いのですが、おいしそうでしたよ……。



実はこのお店、「ある部分」が変わってしまっていて……。お店自体も商店街から少し路地を入ったところにあるんです……。

で、この看板を目にするのですが……。看板はあるのですが……。「この状態」ではお店……。知らない方はたぶんわからないと思います……。



「やっています」の木の看板に、正面のつきあたりには右側に鏡、左に自販機です。入口は？……。？なんです。入口がわからないんですね、このお店……。

これ、ぼくはテレビをみていたから知っていましたけれど……。この“自販機が入口”だということを。

テレビではこの自販機が開いて、お店の

人が出てきていました！これでは一見さんは間違いなくわからなくて帰ってしまうと思います。

自販機が入口のドアなんて考えもしませんからね……。ノックもしないと思います。“ドアに自販機の絵が描いてある”ということではなく、左側を見ると「厚み」もありますでしょう。本当に本物をみたら「自販機」にしか見えません。

どうしてこのような玄関にしたのか……。と聞いてみたいです。でも、知ってしまえば逆にインパクトは大きいですよ。今度ぶらっと行ってみようかなと思っています。



お世話になっております。

長坂利昭です。

今号もお読み頂きありがとうございます。

今号は、私も府中市以外のお話を。久しぶりに私の住む稲城市の話題です。

今年4月、南武線稲城長沼駅前に稲城市の新しい観光施設「いなぎ発信基地ペアテラス」がオープンしました。

稲城市の観光スポット案内（大した所はありませんけど……）や、市内の名産物（ほぼ梨に関わるものですけど……）の販売がされています。

更に注目を集める目玉として、この施設のすぐ隣にお目見えしたのが、アニメ「機

動戦士ガンダム」に登場する「ガンダム」と「ザク」の大型モニュメントです。

高さ3.6mの2体のモニュメントは、ガンダムのデザインを手掛けたメカニックデザイナー大河原邦男さん監修の元、迫力のある仕上がりになっています。



触れることは禁止ですが、柵などで囲われているわけではありませんので、間近で見ることが出来ます。(施設の営業時間外は、モニュメントの前にシャッターが降りてしまいます。ですが、視界を妨げるシャッターではないので、見ることは可能です。)

特にガンダム世代の男性の方。南武線ご利用の際は、ぜひ稲城長沼駅で途中下車していただき、一目ご覧いただければと思います。ちなみに・・・いなぎ発信基地ペアテラス内には、可愛い「ハロ」もいますよ。

いなぎ発信基地ペアテラスとモニュメントは、南武線稲城長沼駅改札を出て、高架下を東側(川崎方面)へ数十秒の所です。

さて、そもそも稲城市になぜガンダム?と思われる方が多いでしょうが、その訳は、先にお名前をご紹介したガンダムのデザインを担当した大河原さんが、稲城市出身・在住というのが縁。

数年前から、稲城市の“街おこし”に一役買っていたり、稲城市公式キャラクター「稲城なしのすけ」のデザインも

大河原さんが手掛けました。

「稲城なしのすけ」は2013年の“ゆるキャラグランプリ”で総合30位。東京関わるゆるキャラの中ではナンバー1となり、市内至る所にデザインされています。

グッズも色々あり、我が家にも居ります。(市の健康診断を受けてもらいました。)



イベント等にも着ぐるみがよく登場するので、市内では結構な知名度です。

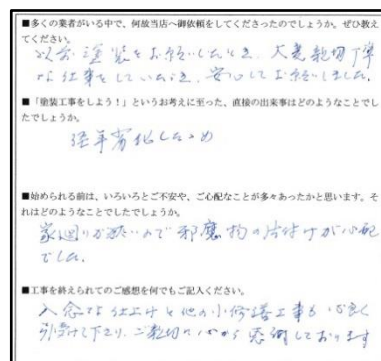
そんな訳で、稲城市と大河原さんの取り組みが続いておりますが、今後、稲城長沼駅の隣、南多摩駅では「ガンダム」や「稲城なしのすけ」とはまた違った、キャラクターのモニュメントを設置する計画もあるとか・・・。

完成した際には、またこのニュースレターでご報告させていただこうと考えております。

■お客様からのお声

さて、ここからは塗装のお話です。今号では、当店で工事をしていただいたお客様からの「お声」をご紹介します。

府中市新町W様より・・・



Q, 多くの業者がいる中で、なぜ当店へご依頼をしてくださったのでしょうか？

A, ニュースレターで貴社を知り、HP（ホームページ）を見て塗装に対する考え方、取り組み方に共感して、貴社なら間違いのない塗装工事を行なってくれると判断し、塗装をお願いした。

Q, 「塗装工事をしよう！」というお考えに至った、直接の出来事はどのようなことでしたでしょうか？

A, クラック（外壁のひび割れ）の発生。チョーキング（外壁等に塗ってあった塗料が劣化し、手で触ると、チョークを持った時のように粉化した塗料が手に付く）現象の発生。全体の塗膜劣化。

Q, 始められる前は、色々ご不安やご心配があったかと思えます。それはどのようなことでしたでしょうか？

A, 初めての依頼なので、ほんとうに納得のいく塗装処理をしてもらえるか心配であった。

Q, 工事を終えられてのご感想は？

A, 細かい箇所も丁寧に仕上げしており、あらためてプロのテクニックに感心させられました。

W様。この度は大変お世話になりました。お見積りで初めてお伺いした時から「是非三商事さんをお願いしたい」とおっしゃっていただき、工事完了後には「三商事さんをお願いして良かった」とお声を掛けていただき・・・塗装屋冥利に尽きる日々でした。本当にありがとうございました。今後

もスタッフ一同、頑張って参ります。

■お知らせ

さて、以前にも度々、このニュースレターで書かせていただきましたが、長らく行なっておりました当店ホームページのリニューアル作業・・・完了致しました！

しかし、完了・・・とは言っても、正直なところ公開出来るように作業が済んだ程度の話で、記事等の内容は、まだまだ改善が必要です。日々、ちょっとずつですが、更新をしています。



デザインは、上の写真のような感じです。

ホームページの作成に関しては“素人”の上神谷と長坂が、市販のソフトを使って作っておりますので、“プロ”の作った旧ホームページ程の見栄えの良さはありませんが、今後、記事の内容のほうを充実させ、お客様のお役に立てるホームページにしていきたいと思っております。

発行者 上神谷裕治（かみかべやゆうじ）

記事 上神谷裕治、長坂利昭

住所 府中市紅葉丘1-1-15

TEL、FAX 042-365-1402

または 090-1504-8833

ホームページ <http://www.sanshouji.com/>

(リニューアル完了！ご覧ください！！)

ブログ <http://sansyouzi.blog73.fc2.com/>

<http://sansyouzi.seesaa.net/>

